

信州大学医学部附属病院 高度救命救急センターおよび救急外来に  
過去に入院・搬送された患者様のご遺族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年8月1日

「診療録およびDPCデータから見る救急領域で死を迎えた患者の療養プロセスと医療資源の使用状況の実態(予備的調査)」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。  
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、  
研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6238
研究課題名	診療録およびDPCデータから見る救急領域で死を迎えた患者の療養プロセスと医療資源の使用状況の実態(予備的調査)
所属(診療科等)	信州大学医学部保健学科
研究責任者(職名)	加藤 茜(助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028年3月31日
研究の意義、目的	救命救急センターまたは救急外来で死を迎えられた患者さんがどのような医療やケアを受けられたのかを明らかにすることを目的とした研究で、今後の救急領域における終末期ケアの質の向上に貢献すると考えられます。
対象となる方	2023年1月1日から2023年12月31日の期間に当院の救命救急センターあるいは救急外来で医療を受けられ、死亡された方
利用する診療記録	入院中に受けられた医療の診療報酬算定記録、直接死因、病状説明の回数と内容
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、直接死因と診療報酬算定との関連を明らかにします。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):加藤 茜(信州大学医学部保健学科・助教) 電話:0263-37-2374

既存の診療記録および死亡診断書を研究、調査、集計しますので、新たな手続きや来院の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様やご遺族を特定できる個人情報は利用しません。

この研究に患者様の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。